

東京キリストの教会 QTシリーズ ペトロの手紙

四週目：使徒言行録と手紙と福音書の中のペトロ

今週は使徒言行録と手紙、福音書の中のペトロを深めていきます。改めて、様々な角度からペトロの姿を深め、神様のメッセージを受け取っていきましょう。

<9月14日(月)> 天の国の鍵を預かったペトロ

マタイ16:15-18

15 イエスが言われた。「それでは、あなたがたはわたしを何者だと言うのか。」16 シモン・ペトロが、「あなたはメシア、生ける神の子です」と答えた。17 すると、イエスはお答えになった。「シモン・バルヨナ、あなたは幸いだ。あなたにこのことを現したのは、人間ではなく、わたしの天の父なのだ。18 わたしも言っておく。あなたはペトロ。わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てる。陰府の力もこれに対抗できない。19 わたしはあなたに天の国の鍵を授ける。あなたが地上でつなぐことは、天上でもつながれる。あなたが地上で解くことは、天上でも解かれる。」

*ペトロが天の国を「開く」ための鍵を授けられた。その鍵とは何ですか？

*18節：ペトロ：ギリシャ語で PETROS 石を意味する

*18節：この岩の上：ギリシャ語 PETRA：大きな石のかたまり、岩を意味する

ペトロの上に教会が建てられた。「あなたはメシア、生ける神の子です」の信仰告白が教会の土台である。ペトロは鍵の持ち主にすぎなかった。

使徒 2 : 1 4、3 8 - 4 1 鍵が開けられ、教会が誕生した

38 すると、ペトロは彼らに言った。「悔い改めなさい。めいめい、イエス・キリストの名によって洗礼を受け、罪を赦していただきなさい。そうすれば、賜物として聖霊を受けます。39 この約束は、あなたがたにも、あなたがたの子供にも、遠くにいるすべての人にも、つまり、わたしたちの神である主が招いてくださる者ならだれにでも、与えられているものなのです。」40 ペトロは、このほかにもいろいろ話をして、力強く証しをし、「邪悪なこの時代から救われなさい」と勧めていた。41 ペトロの言葉を受け入れた人々は洗礼を受け、その日に三千人ほどが仲間に加わった。

ペトロの説教が鍵を開け、一世紀の教会が誕生しました。

質問：

- 1) 自分のバプテスマの日を思い出してください。何を告白しましたか？何を神様に約束しましたか？神の国に入れた時どのような気持ちでしたか？
- 2) 悔い改め又はメタノイアして神の国に入りました。最近どのようなメタノイアを目指していますか？

<9月15日(火)> 聖霊に満たされたペトロ

使徒 4 : 8 - 1 3、3 1

8 そのとき、ペトロは聖霊に満たされて言った。「民の議員、また長老の方々、9 今日わたしたちが取り調べを受けているのは、病人に対する善い行いと、その人が何によっていやされたかということについてであるならば、10 あなたがたもイスラエルの民全体も知っていただきたい。

この人が良くなって、皆さんの前に立っているのは、あなたがたが十字架につけて殺し、神が死者の中から復活させられたあのナザレの人、イエス・キリストの名によるものです。

13 議員や他の者たちは、ペトロとヨハネの大胆な態度を見、しかも二人が無学な普通の人であることを知って驚き、また、イエスと一緒にいた者であるということも分かった。

31 祈りが終わると、一同の集まっていた場所が揺れ動き、皆、聖霊に満たされて、大胆に神の言葉を語りだした。

質問：

1) 最近、大胆に福音を伝えていますか？

2) 聖霊に満たされるように祈っていますか？聖霊の働きを意識していますか？

祈り： 聖霊に満たされて、大胆に神の言葉を語れますように。

<9月16日(水)> 異邦人の救いの扉を開いた

使徒10：34—48

34 そこで、ペトロは口を開きこう言った。「神は人を分け隔てなさないことが、よく分かりました。35 どんな国の人でも、神を畏れて正しいことを行う人は、神に受け入れられるのです。36 神がイエス・キリストによって——この方こそ、すべての人の主です——平和を告げ知らせ、イスラエルの子らに送ってくださった御言葉を、37 あなたがたはご存じでしょう。ヨハネが洗礼を宣べ伝えた後に、ガリラヤから始まってユダヤ全土に起きた出来事です。38 つまり、ナザレのイエスのことです。神は、聖霊と力によってこの方を油注がれた者となさいまし

た。イエスは、方々を巡り歩いて人々を助け、悪魔に苦しめられている人たちをすべていやされたのですが、それは、神が御一緒だったからです。39 わたしたちは、イエスがユダヤ人の住む地方、特にエルサレムでなされたことすべての証人です。人々はイエスを木にかけて殺してしまいましたが、40 神はこのイエスを三日目に復活させ、人々の前に現してくださいました。41 しかし、それは民全体に対してではなく、前もって神に選ばれた証人48、つまり、イエスが死者の中から復活した後、御一緒に食事をしたわたしたちに対してです。42 そしてイエスは、御自分が生きている者と死んだ者との審判者として神から定められた者であることを、民に宣べ伝え、力強く証しするようにと、わたしたちにお命じになりました。43 また預言者も皆、イエスについて、この方を信じる者はだれでもその名によって罪の赦しを受けられる、と証ししています。」44 ペトロがこれらのことをなおも話し続けていると、御言葉を聞いている一同の上に聖霊が降った。45 割礼を受けている信者で、ペトロと一緒に来た人は皆、聖霊の賜物が異邦人の上にも注がれるのを見て、大いに驚いた。46 異邦人が異言を話し、また神を賛美しているのを、聞いたからである。そこでペトロは、47 「わたしたちと同様に聖霊を受けたこの人たちが、水で洗礼を受けるのを、いったいだれが妨げることができますか」と言った。48 そして、イエス・キリストの名によって洗礼を受けるようにと、その人たちに命じた。それから、**コルネリウス**たちは、ペトロになお数日滞在するようにと願った。

*この時まで、異邦人（ユダヤ人でない人）のクリスチャンは一人もいなかった。異邦人の救いの扉を開くために、神様は使徒ペトロを用いた。

*ペトロは異邦人の家に訪問することによって、勇気を示し、神様の霊に頼る謙虚な姿勢を見せました。彼は人を決めつけることはしませんでした。

*教会で最も信頼されている使徒ペトロが異邦人の救いを承認したことは重要であった。

質問：

今世の中では（特に欧米）人種差別や偏見の問題が注目されています。私たちの心に人に対して偏見がありませんか？それはどこから来ましたか？誰から学びましたか？どのようにしてメタノイアできますか？

決心：

人を決めつけたり、裁く人にならないこと。神様の広い心から学びましょう。

< 9月17日（木） > 一世紀の教会の中心的な指導者の使徒ペトロ

ガラテヤ2：9－10

9 また、彼らはわたしに与えられた恵みを認め、ヤコブとケファとヨハネ、つまり柱と目されるおもだった人たちは、わたしとバルナバに一致のしるしとして右手を差し出しました。それで、わたしたちは異邦人へ、彼らは割礼を受けた人々のところに行くことになったのです。10 ただ、わたしたちが貧しい人たちのことを忘れないようにとのことでしたが、これは、ちょうどわたしも心がけてきた点です。

*ペトロはギリシャ語の呼び名でケファはアラム語で「石」を意味します。使徒ペトロ、ヨハネそしてゼベダイの子ではなく（彼は使徒12章で殉教）、イエスの弟のヤコブが教会の柱の人物でした。

*ペトロはパウロと彼の働きを受け入れ、異邦人に奉仕することを応援した。

*「貧しい人を覚える」という言葉にペトロの長老のような心、そしてキリストから学んだ「しもべ」のリーダーシップが植え付けられたことが分かります。

質問：

かつて勉強において、又は部活において一番必死に闘って節制した時のことを思い出してください。

祈り： 神様、どうか私に打たれ強い心を与えてください。節制する力と信仰を与えてください。
どんなことがあっても、諦めない心を与えてください。

< 9月18日（金） > 過去の罪の傾向に逆戻りしたペトロ

ガラテヤ2：11－14

11 さて、ケファがアンティオキアに来たとき、非難すべきところがあったので、わたしは面と向かって反対しました。12 なぜなら、ケファは、ヤコブのもとからある人々に来るまでは、異邦人と一緒に食事をしていたのに、彼らがやって来ると、割礼を受けている者たちを恐れてしり込みし、身を引こうとしたからです。13 そして、ほかのユダヤ人も、ケファと一緒にこのような心にもないことを行い、バルナバさえも彼らの見せかけの行いに引きずり込まれてしまいました。14 しかし、わたしは、彼らが福音の真理にのっとってまっすぐ歩いていないのを見たとき、皆の前でケファに向かってこう言いました。「あなたはユダヤ人でありながら、ユダヤ人らしい生き方をしないで、異邦人のように生活しているのに、どうして異邦人にユダヤ人のように生活することを強要するのですか。」

*ペトロ自身は異邦人に対して差別をしていなかったが、ユダヤ主義者が現れたら、人の目を気にして態度を一変し、偽善的な行いでバルナバも躓かせました。

*この姿はイエスを三回裏切ったペトロと同じ罪の傾向です。その十数年後、同じ罪の傾向に負けてしまいました。公の場で使徒パウロに戒められました。

*しかし、これが問題にならなかったことはペトロがメタノイアしたと考えていいでしょう。教会で「偉い」人であったにも関わらず、人からの叱責を聞く態度、ディサイプルされる態度とメタノイアする態度があったことは立派です。

質問：

近年、過去に乗り越えたと思った罪の傾向に逆戻りしていませんか？今誰に、どのようにディサイプルされて、靈的に助けてもらっていますか？

<9月19日(土)> 関係と一致を大切にしたペトロ

使徒15：6－12

エルサレム会議：1世紀の教会が分裂する最大の危機

6 そこで、使徒たちと長老たちは、この問題について協議するために集まった。7 議論を重ねた後、ペトロが立って彼らに言った。「兄弟たち、ご存じのとおり、ずっと以前に、神はあなたがたの間でわたしをお選びになりました。それは、異邦人が、わたしの口から福音の言葉を聞いて信じるようになるためです。8 人の心をお見通しになる神は、わたしたちに与えてくださったように異邦人にも聖霊を与えて、彼らをも受け入れられたことを証明なさったのです。9 また、彼らの心を信仰によって清め、わたしたちと彼らとの間に何の差別をもなさいませんでした。10

それなのに、なぜ今あなたがたは、先祖もわたしたちも負いきれなかった軛を、あの弟子たちの首に懸けて、神を試みようとするのですか。11 わたしたちは、主イエスの恵みによって救われると信じているのですが、これは、彼ら異邦人も同じことです。」12 **すると全会衆は静かになり、バルナバとパウロが、自分たちを通して神が異邦人の間で行われた、あらゆるしるしと不思議な業について話すのを聞いていた。**

ペトロは最も信頼されている使徒であった。しかし、ワンマン的に支配するリーダーではなかった。パウロとバルナバが発言できるために彼らをサポートした。当時のエルサレムの指導者であるヤコブのリーダーシップも尊重した。

ガラテヤ1：18－19 救われたばかりのパウロを受け入れる

18 それから三年後、ケファと知り合いになろうとしてエルサレムに上り、十五日間彼のもとに滞在しましたが、19 ほかの使徒にはだれにも会わず、ただ主の兄弟ヤコブにだけ会いました。

*パウロのバプテスマの三年後、彼はまだ恐れられていて、受け入れられていなかった。

*ペトロは彼と会い、15日も一緒に滞在した。ペトロがパウロを受け入れ、彼と一致し、パウロとヤコブを含めての他の使徒たちとの架け橋となった。

第二ペトロ3：15－16、愛する兄弟パウロを肯定する、使徒ペトロ

15 また、わたしたちの主の忍耐深さを、救いと考えなさい。それは、わたしたちの**愛する兄弟パウロが、神から授かった知恵に基づいて、あなたがたに書き送ったことでもあります。**16 彼は、どの手紙の中でもこのことについて述べています。その手紙には難しく理解しにくい箇所が

あって、無学な人や心の定まらない人は、それを聖書のほかの部分と同様に曲解し、自分の滅びを招いています。

質問：

教会の一致のために、人間関係を大切にしていますか？難しくなっている関係のために自分が働きかけることができますか？又は自分が難しいと思っている兄弟姉妹との関係を助けてもらっていますか？教会の一致のために使徒ペトロのような謙虚な人、人の信頼を深める人になることを心かけましょう。

<9月20日(日)> ペトロの最後

ヨハネの福音書 21：17-19

17 三度目にイエスは言われた。「ヨハネの子シモン、わたしを愛しているか。」ペトロは、イエスが三度目も、「わたしを愛しているか」と言われたので、悲しくなった。そして言った。

「主よ、あなたは何もかもご存じです。わたしがあなたを愛していることを、あなたはよく知っておられます。」イエスは言われた。「わたしの羊を飼いなさい。18 はっきり言うておく。あ

なたは、若いときは、自分で帯を締めて、行きたいところへ行っていた。しかし、年をとると、

両手を伸ばして、他の人に帯を締められ、行きたくないところへ連れて行かれる。」19 ペトロ

がどのような死に方で、神の栄光を現すようになるかを示そうとして、イエスはこう言われたの

である。このように話してから、ペトロに、「わたしに従いなさい」と言われた。

*三度言われたイエスの言葉がペトロの心に残り、羊を飼う立派な長老として教会を守り抜きました。

*ペトロは約64年AD、皇帝ネロの迫害によって、殉教されたと言われています。伝説によると逆さまに十字架に架けられたと言われていますが、これは歴史的には確認できません。しかし、絶対的に言えるのは、彼は良い羊飼いとて教会を守り、確信を貫いて死んだ姿から神様の栄光を現しました。

質問：

今のあなたの生き方はイエスの栄光を現していますか？あなたは羊飼いとて誰を愛し、守っていますか？どのように生きれば、最後の日に神様の栄光を現せますか？少し自分の最後のことを考えてみてください。どのような人生を生きたいですか？あなたのお別れ会でどのような生き方をした人として覚えていてもらいたいですか？どのような心構えで神様に召されたいですか？